

愛媛大学法医学講座で法医解剖及び死体検案された方のご家族の方へ

研究に対するご協力をお願い

愛媛大学では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、ご遺体の解剖または検案の記録や死因究明を目的に行った検査の後に保管されている残った試料（臓器・血液・排泄物など）を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、記録や保管されている試料（臓器・血液・排泄物など）を利用することにご了解いただけない方は、以下の【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

研究課題名	医学研究への利用を目的とした法医解剖及び死体検案から得られる試料の蓄積
研究機関名	愛媛大学大学院医学系研究科 法医学講座
試料・情報の提供元の管理責任者	愛媛大学医学部附属病院 病院長 杉山 隆 (試料・情報の提供元の管理責任者)
研究責任者 (個人情報管理者)	研究責任者 : 法医学講座 教授 浅野水辺 個人情報管理者 : 法医学講座 助教 中林ゆき
研究期間	研究機関の長の許可日以降、終了日を設けない
対象	2013 年 1 月以降に愛媛大学大学院医学系研究科法医学講座にて 法医解剖及び死体検案されたご遺体
利用する試料・情報等	(利用する記録情報) 性別、年齢、既往歴、死亡までの経緯、肉眼所見、組織所見、血液検査データ、画像検査データ 等 (利用する試料) 通常の解剖又は検案で使用した後に残った試料（臓器・血液・排泄物など）
研究の概要	愛媛大学法医学講座で法医解剖または死体検案されたご遺体の検査記録及び試料を収集し、当講座で行う医学研究を行うために保管させていただきます。これは法医学のみならず臨床医学の発展も期待した多様な研究の対象となります。各医学研究が開始される際は、それぞれの研究ごとに別途倫理委員会へ申請するようにいたします。
個人情報の取扱い	収集し保管される試料・情報を新たな研究に利用する場合は、新たな研究として倫理審査委員会に申請し、承認されてから利用いたします。 収集した試料・情報が各研究者に提供されるときには、名前、住所など亡くなった方を直接特定できる情報を削除いたします。個人を特定するための情報（対応

	表) は、講座内で個人情報管理者が厳重に保管いたします。そのため個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。 なお、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。
お問い合わせ先	愛媛大学大学院医学系研究科法医学講座 中林ゆき 791-0295 愛媛県東温市志津川 454 Tel: 089-960-5291